

ソリューションインポート手順書

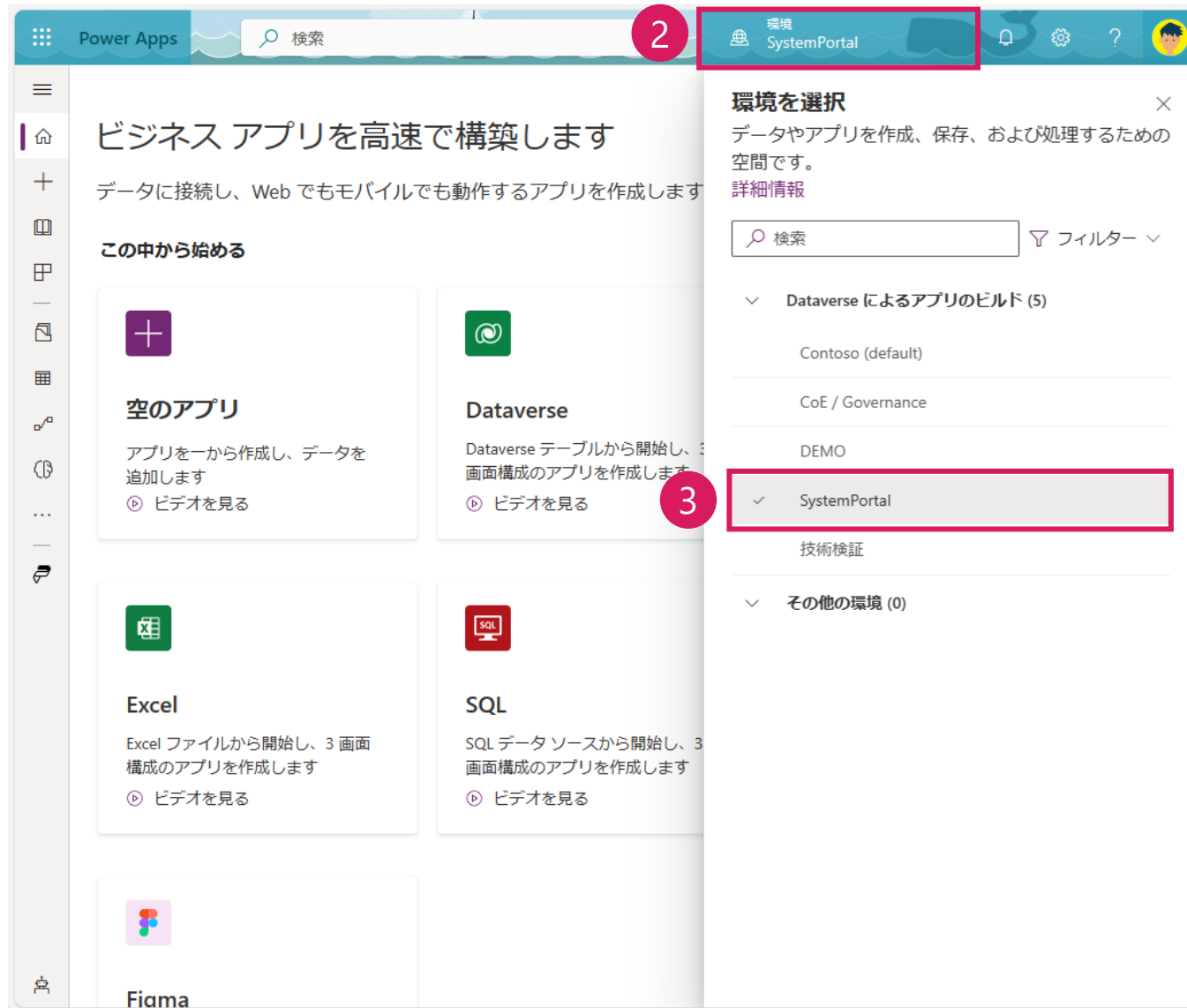
2023年8月4日

日本マイクロソフト株式会社

はじめに

- 本資料は 2023 年 8 月時点の手順です。
- 詳細な手順は Microsoft Learn をご確認ください。
 - [ソリューションのインポート - Power Apps | Microsoft Learn](#)
- 本ソリューションは、Azure OpenAI Service の DALL・E を使用します。
事前に下記サイトをご確認頂き、準備をお願いいたします。
 - [クイックスタート - Azure OpenAI Service を使用して画像を生成する - Azure OpenAI | Microsoft Learn](#)

ソリューションのインポート



Power Apps

検索

2

環境 SystemPortal

環境を選択

データやアプリを作成、保存、および処理するための空間です。
詳細情報

検索 フィルター

▼ Dataverse によるアプリのビルド (5)

Contoso (default)

CoE / Governance

DEMO

3

▼ SystemPortal

技術検証

▼ その他の環境 (0)

ビジネス アプリを高速で構築します

データに接続し、Web でもモバイルでも動作するアプリを作成します

この中から始める

空のアプリ

アプリを一から作成し、データを追加します
ビデオを見る

Dataverse

Dataverse テーブルから開始し、3画面構成のアプリを作成します
ビデオを見る

Excel

Excel ファイルから開始し、3画面構成のアプリを作成します
ビデオを見る

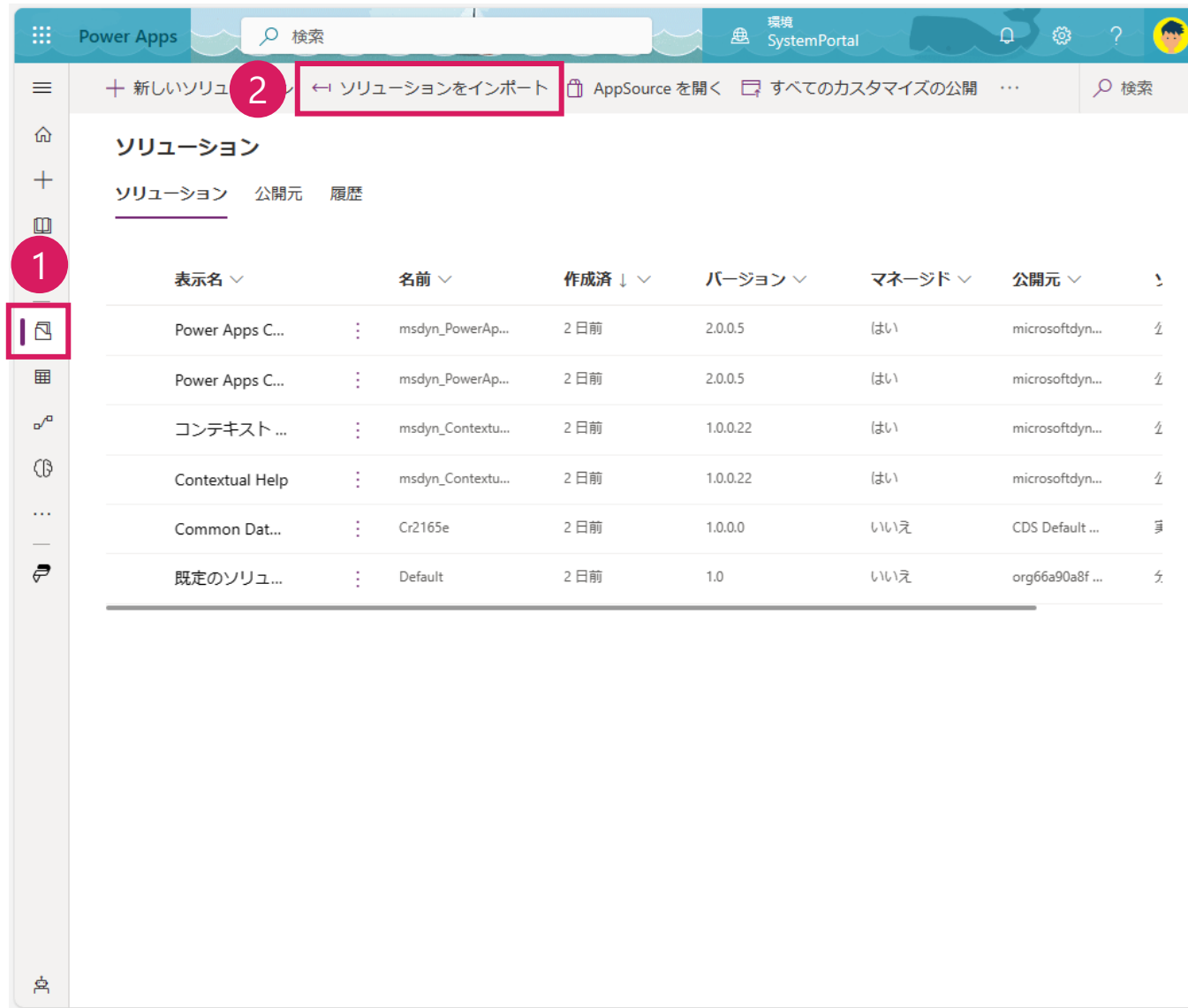
SQL

SQL データソースから開始し、3画面構成のアプリを作成します
ビデオを見る

Figma

1. <https://make.powerapps.com> にアクセス
2. 環境名をクリック
3. ソリューションをインポートする環境を選択

ソリューションのインポート



Power Apps

検索

環境 SystemPortal

+ 新しいソリューション ← ソリューションをインポート AppSourceを開く すべてのカスタマイズの公開 ... 検索

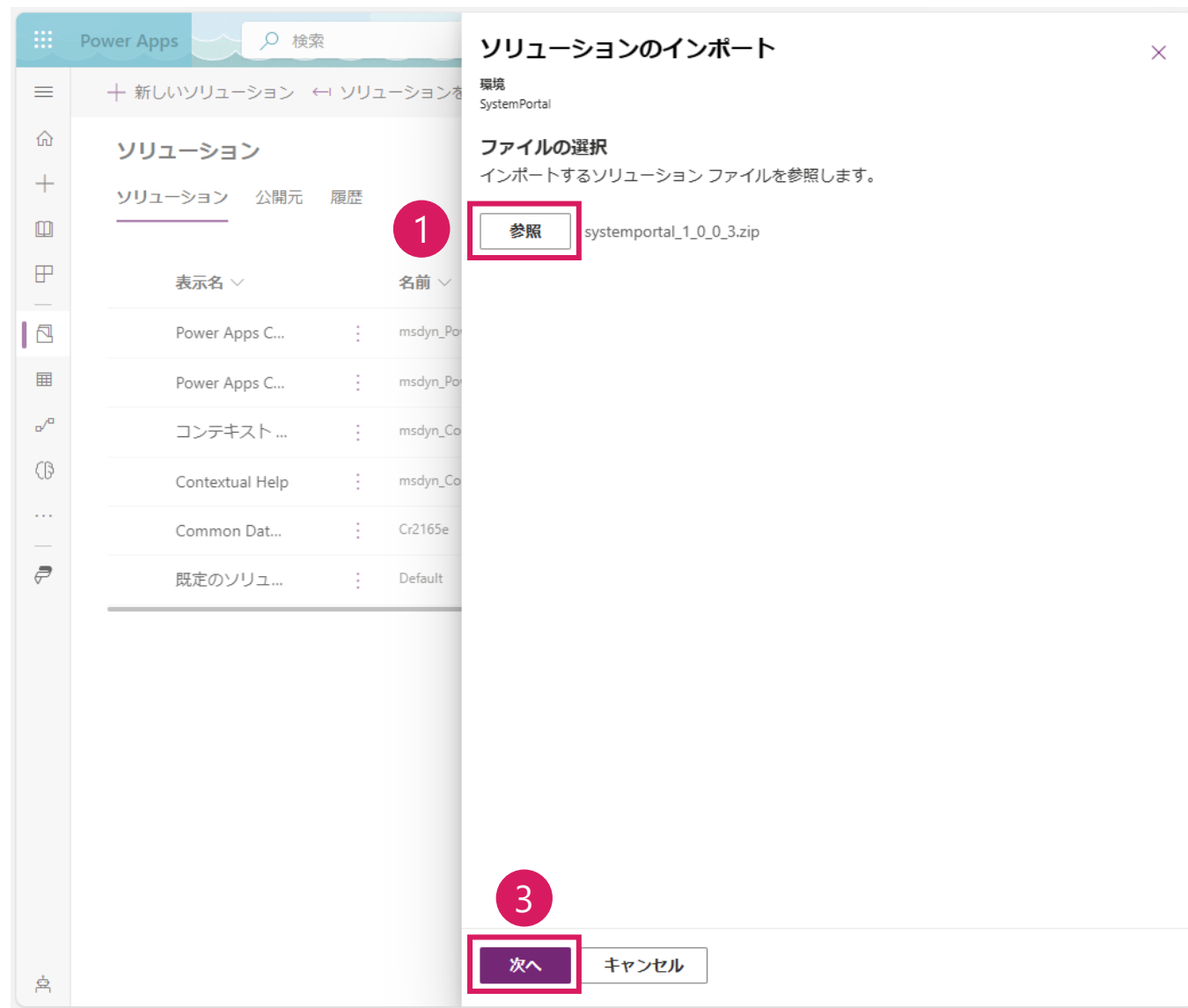
ソリューション

ソリューション 公開元 履歴

表示名	名前	作成済	バージョン	マネージド	公開元	
Power Apps C...	msdyn_PowerAp...	2 日前	2.0.0.5	はい	microsoftdyn...	
Power Apps C...	msdyn_PowerAp...	2 日前	2.0.0.5	はい	microsoftdyn...	
コンテキスト ...	msdyn_Contextu...	2 日前	1.0.0.22	はい	microsoftdyn...	
Contextual Help	msdyn_Contextu...	2 日前	1.0.0.22	はい	microsoftdyn...	
Common Dat...	Cr2165e	2 日前	1.0.0.0	いいえ	CDS Default ...	
既定のソリュ...	Default	2 日前	1.0	いいえ	org66a90a8f ...	

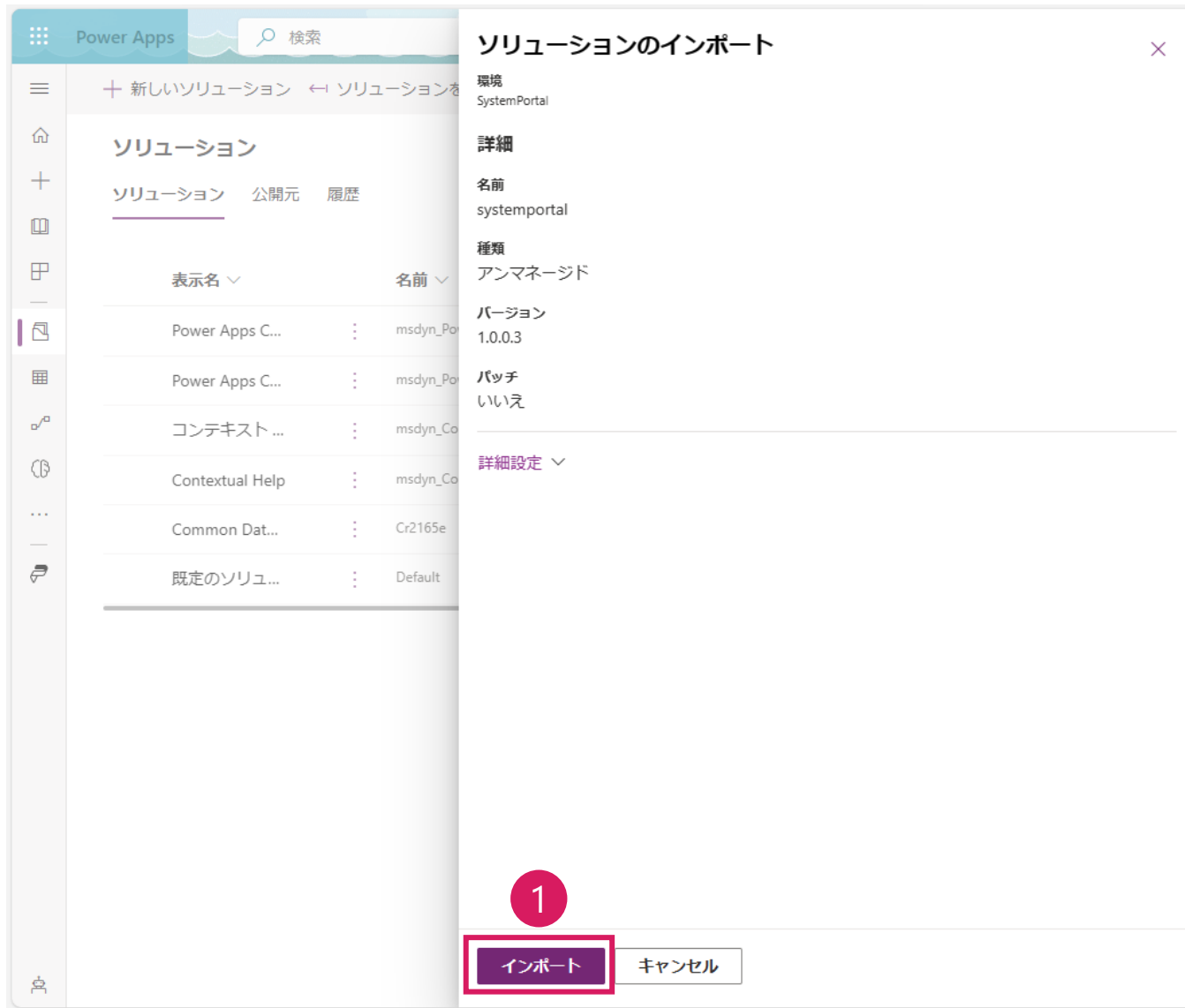
1. 「ソリューション」をクリック
2. 「ソリューションをインポート」をクリック

ソリューションのインポート



1. 「参照」をクリック
2. インポートするソリューションファイル(zip)を選択
※配布されているソリューションには、「xxx_x_x_x_managed.zip(マネージドソリューション)」と「xxx_x_x_x.zip(アンマネージドソリューション)」があります。アプリを改修し機能を追加する場合は「アンマネージドソリューション」、それ以外の場合は「マネージドソリューション」を選択します。詳細はドキュメントをご参照ください。
[ソリューションの概念 - Power Platform | Microsoft Learn](#)
3. 「次へ」をクリック

ソリューションのインポート



Power Apps 検索

新しいソリューション ← ソリューションを

ソリューション

ソリューション 公開元 履歴

表示名	名前
Power Apps C...	msdyn_Po
Power Apps C...	msdyn_Po
コンテキスト ...	msdyn_Co
Contextual Help	msdyn_Co
Common Dat...	Cr2165e
既定のソリュ...	Default

ソリューションのインポート

環境
SystemPortal

詳細

名前
systemportal

種類
アンマネージド

バージョン
1.0.0.3

パッチ
いいえ

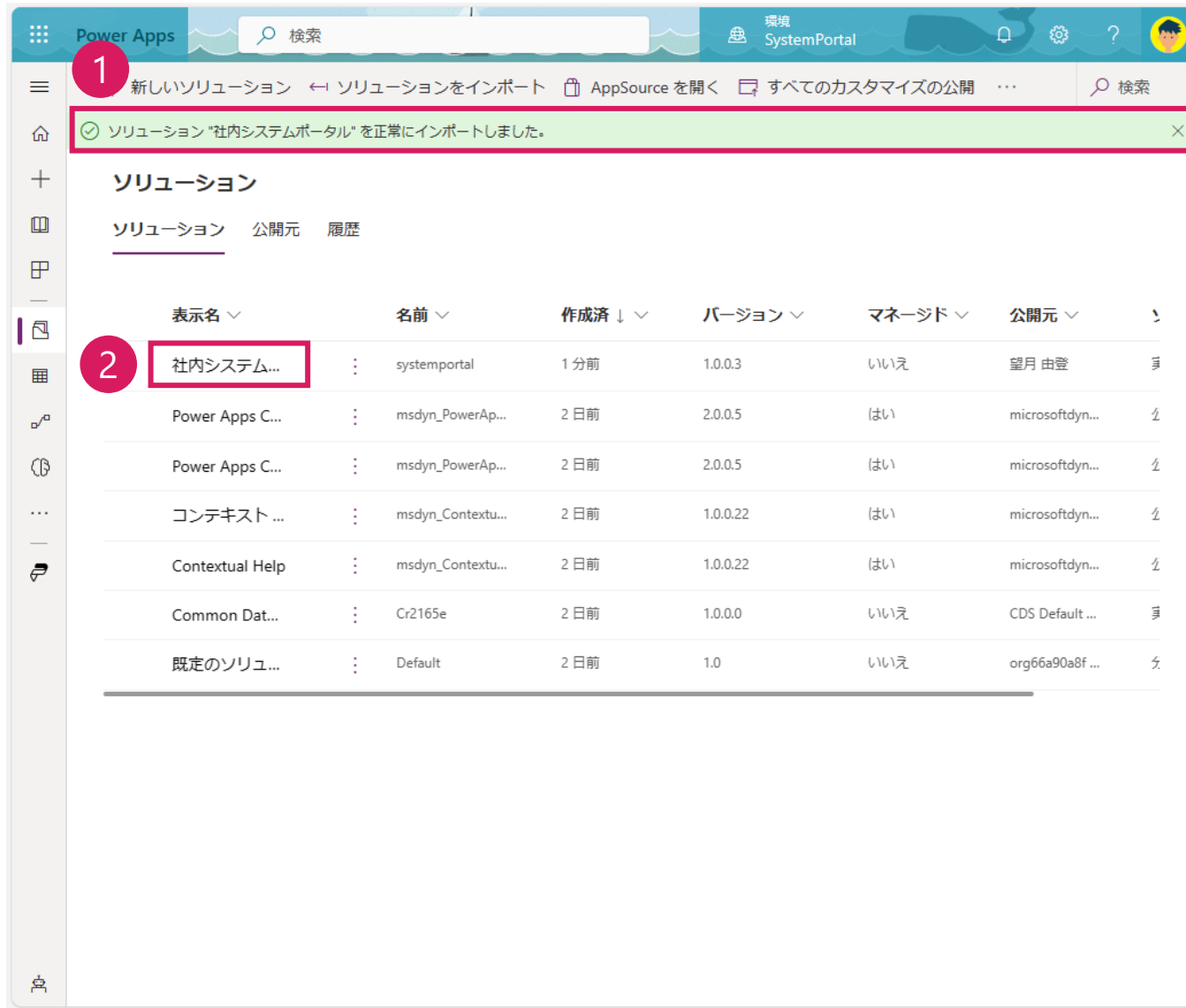
詳細設定

1

インポート キャンセル

1. 「インポート」をクリック
※インポート完了まで少し時間がかかります。

ソリューションのインポート



Power Apps 検索

環境 SystemPortal

1 新しいソリューション ← ソリューションをインポート AppSource を開く すべてのカスタマイズの公開 ... 検索

✓ ソリューション "社内システムポータル" を正常にインポートしました。

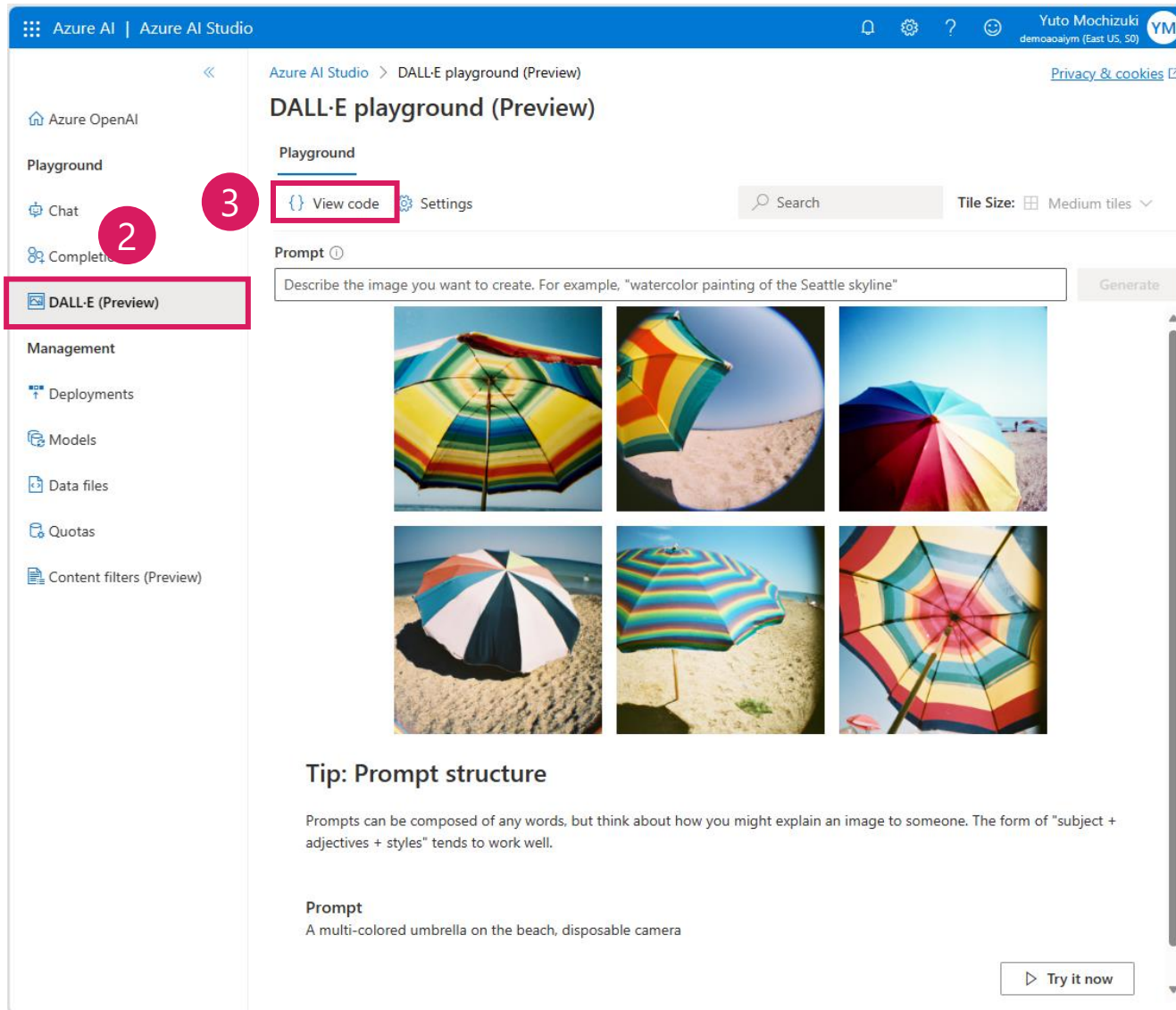
ソリューション

ソリューション 公開元 履歴

表示名	名前	作成済	バージョン	マネージド	公開元	
社内システム...	systemportal	1 分前	1.0.0.3	いいえ	望月 由登	
Power Apps C...	msdyn_PowerAp...	2 日前	2.0.0.5	はい	microsoftdyn...	
Power Apps C...	msdyn_PowerAp...	2 日前	2.0.0.5	はい	microsoftdyn...	
コンテキスト ...	msdyn_Contextu...	2 日前	1.0.0.22	はい	microsoftdyn...	
Contextual Help	msdyn_Contextu...	2 日前	1.0.0.22	はい	microsoftdyn...	
Common Dat...	Cr2165e	2 日前	1.0.0.0	いいえ	CDS Default ...	
既定のソリュ...	Default	2 日前	1.0	いいえ	org66a90a8f ...	

1. ソリューションが正常にインポートされたことを確認
2. インポートしたソリューション名をクリック

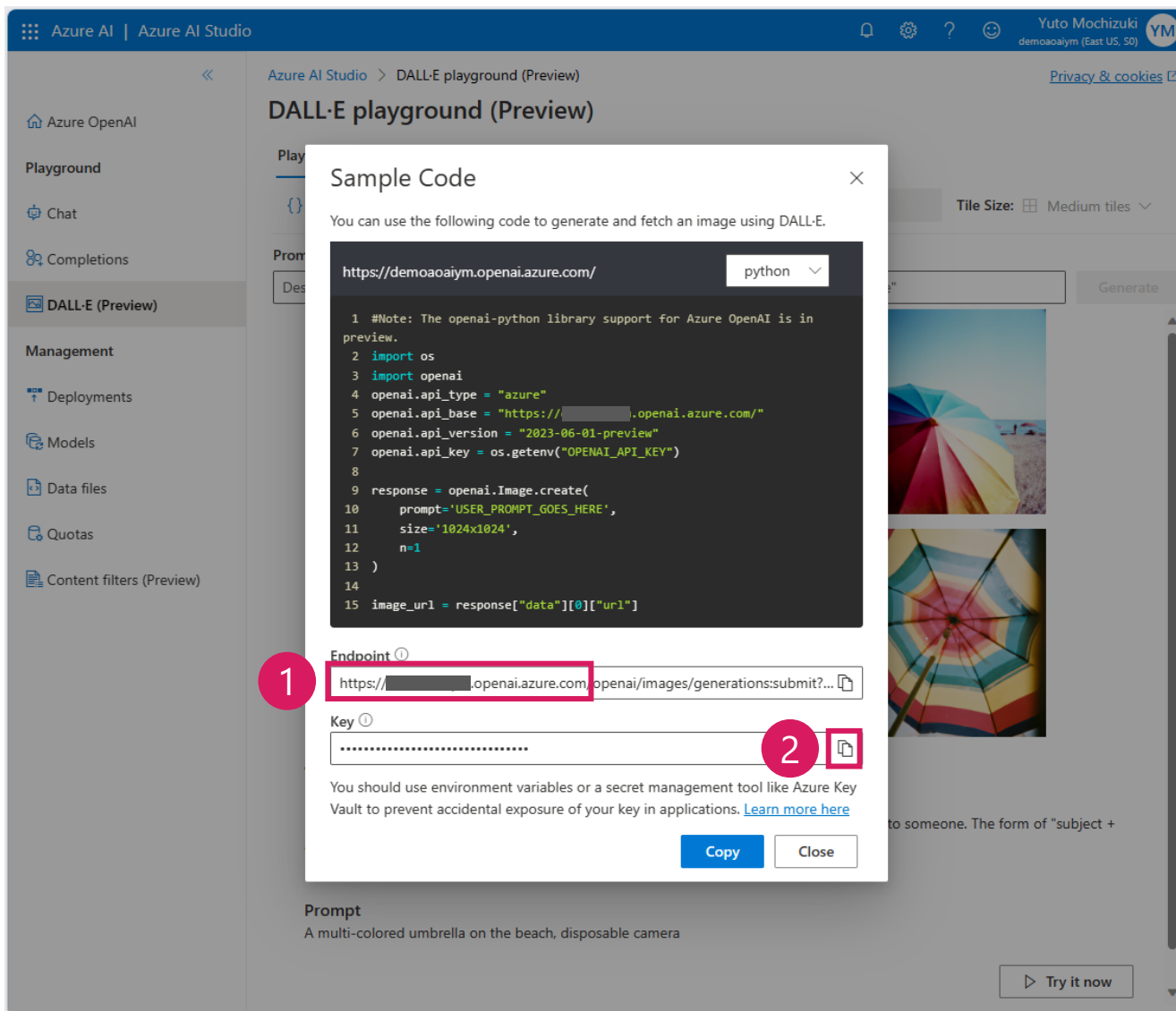
ソリューションのインポート



1. Azure OpenAI Studio を開く
2. 「DALL-E (Preview)」をクリック
3. 「View code」をクリック

※ 事前に Azure OpenAI Service のリソース作成が必要です。詳細は下記サイトをご確認ください。
[クイックスタート - Azure OpenAI Service を使用して画像を生成する - Azure OpenAI | Microsoft Learn](#)

ソリューションのインポート



The screenshot shows the Azure AI Studio DALL-E playground interface. A 'Sample Code' dialog box is open, displaying Python code for generating and fetching an image using DALL-E. The code includes the endpoint URL and the API key. Below the code, the 'Endpoint' and 'Key' fields are highlighted with red boxes and numbered 1 and 2 respectively. The 'Endpoint' field contains the URL 'https://demoaoaiym.openai.azure.com/openai/images/generations:submit?...'. The 'Key' field contains a placeholder '.....'. The dialog box also includes a 'Copy' button and a 'Close' button. The background shows the DALL-E playground interface with a prompt 'A multi-colored umbrella on the beach, disposable camera' and a 'Generate' button.

Sample Code

You can use the following code to generate and fetch an image using DALL-E.

```
https://demoaoaiym.openai.azure.com/ python
```

```
1 #Note: The openai-python library support for Azure OpenAI is in preview.
2 import os
3 import openai
4 openai.api_type = "azure"
5 openai.api_base = "https://[REDACTED].openai.azure.com/"
6 openai.api_version = "2023-06-01-preview"
7 openai.api_key = os.getenv("OPENAI_API_KEY")
8
9 response = openai.Image.create(
10     prompt='USER_PROMPT_GOES_HERE',
11     size='1024x1024',
12     n=1
13 )
14
15 image_url = response["data"][0]["url"]
```

Endpoint ①

https://[REDACTED].openai.azure.com/openai/images/generations:submit?... ①

Key ②

..... ②

You should use environment variables or a secret management tool like Azure Key Vault to prevent accidental exposure of your key in applications. [Learn more here](#)

Copy **Close**

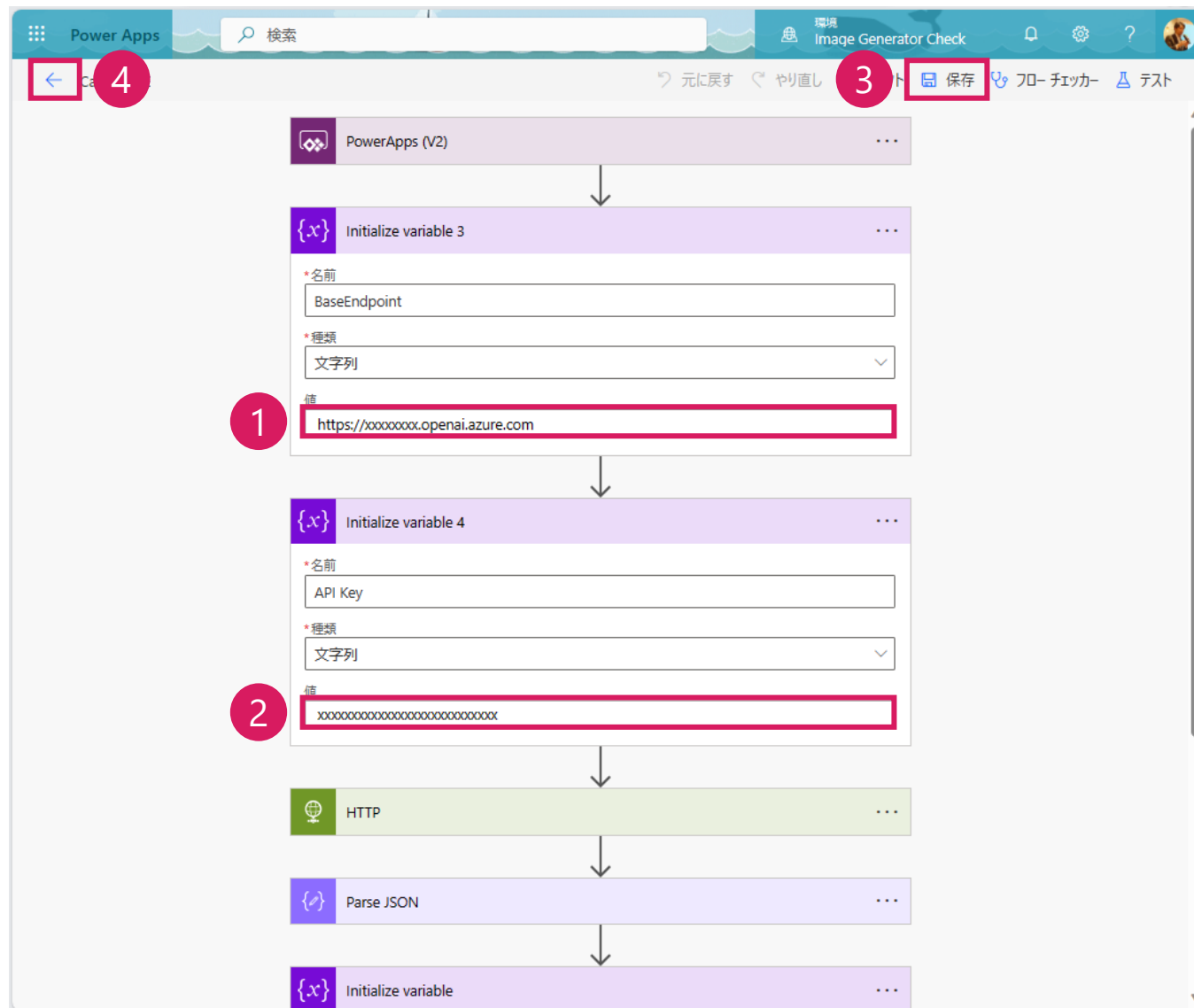
Prompt

A multi-colored umbrella on the beach, disposable camera

Try it now

1. 「Endpoint」の「https://xxxxxx.openai.azure.com」までをコピーしテキストエディタに控えておく
2. 「Key」をコピーしテキストエディタに控えておく

ソリューションのインポート



The screenshot shows the Microsoft Power Apps interface. At the top, there's a search bar and navigation icons. Below the navigation bar, a flowchart is displayed. The flowchart starts with a 'PowerApps (V2)' connector, followed by an 'Initialize variable 3' step, then an 'Initialize variable 4' step, an 'HTTP' step, a 'Parse JSON' step, and finally an 'Initialize variable' step. The 'Initialize variable 3' step has a text input field with the value 'https://xxxxxxx.openai.azure.com' highlighted by a red box and labeled with a red circle '1'. The 'Initialize variable 4' step has a text input field with a placeholder 'xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx' highlighted by a red box and labeled with a red circle '2'. The 'HTTP' step is highlighted by a red box and labeled with a red circle '3'. The 'Parse JSON' step is highlighted by a red box and labeled with a red circle '4'. The flowchart is connected by arrows indicating the sequence of steps.

1. 「Initialize variable 3」を展開し、値に前の手順でコピーした「Endpoint」を貼り付ける
2. 「Initialize variable 4」を展開し、値に前の手順でコピーした「Key」を貼り付ける
3. 「保存」をクリック
4. 「←」をクリック

ソリューションのインポート



Power Apps 検索

環境 SystemPortal

オブジェクト

新規 既存 **1** すべてのカスタマイズの公開

ソリューション "社内システムポータル" を正常にインポートしました。

社内システムポータル > すべて

表示名 ↑	名前 ↓	種類 ↓	マネージド...
お気に入り	ym_favorit	テーブル	いいえ
カテゴリ	ym_syscategory	テーブル	いいえ
システム	ym_system	テーブル	いいえ
レビュー	ym_review	テーブル	いいえ
社内システムポータル	ym_389de	キャンパス アプリ	いいえ
社内システムメンテナン:	ym_30c8eb069f0...	サイト マップ	いいえ
社内システムメンテナン:	ym_dec6907c7fe...	モデル駆動型ア...	いいえ

1. 「すべてのカスタマイズの公開」をクリック

ソリューションのインポート



Power Apps 検索

環境 SystemPortal

オブジェクト

新規 既存を追加 すべてのカスタマイズの公開 検索

ソリューション "社内システムポータル" を正常にインポートしました。

すべてのカスタマイズの公開に成功しました。

社内システムポータル > すべて

表示名 ↑ ↓	名前 ↓	種類 ↓	マネージド... ↓
お気に入り	ym_favorit	テーブル	いいえ
カテゴリ	ym_syscategory	テーブル	いいえ
システム	ym_system	テーブル	いいえ
レビュー	ym_review	テーブル	いいえ
社内システムポータル	ym_389de	キャンバス アプリ	いいえ
社内システムメンテナン:	ym_30c8eb069f0...	サイト マップ	いいえ
社内システムメンテナン:	ym_dec6907c7fe...	モデル駆動型ア...	いいえ

1. 正常に公開が完了したことを確認



© 2023 Microsoft Corporation. All rights reserved.

この資料は、マイクロソフトの機密情報が含まれており、貴社のみを対象として開示させて頂くものです。

この資料に記載されている情報は、情報の提供のみを目的としており、この資料の発行時点におけるマイクロソフトの見解を反映したものです。

市場および他社製品も変化していくため、発行以降の正確性に関して、マイクロソフトはいかなる保証もいたしません。

明示、黙示または法律の規定にかかわらず、これらの情報についてマイクロソフトはいかなる責任も負わないものとします。